

「アセスメントを支援に活かすためのセミナー」 開催要項

1. 目的

発達障がい等、障がいが多様化されている現在、障がいのある人への個別の支援が求められている。発達障がいのある方へのサポートには、特性を正しく把握し目標の達成に向けてのプロセスを明確にすることが不可欠となっている。そこで、地域で障がいのある人を支援する方を対象にアセスメントの方法とトレーニングの方法を理解し支援に活かすことを目的として開催する。

2. 実施主体

社会福祉法人釧路のぞみ協会
くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぱれん

3. 期 日

令和元年12月28日（土） 10:00～16:00
受付 9:30～

4. 会 場

社会福祉法人釧路のぞみ協会 自立センター
北海道釧路市双葉町17-10 TEL:0154-65-6500
(事務局が引っ越ししております。旧事務所の裏になります。)

5. 内 容

講演：①心理検査の結果から支援方法を考える。
(講義とワークショップ)
②TTAPとESPIDDのアセスメント
(自閉症スペクトラムの方のアセスメント)
③T-STEPによるトレーニングについて
(自閉症スペクトラム方のソフトスキルのトレーニング)

6. 参集範囲

この地域の教育・福祉・医療・行政機関 関係者

7. 講 師

梅永 雄二氏 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授
倉本 義則氏 京都女子大学 発達教育学部 児童学科 教授